

第32回女川地域原子力防災協議会作業部会 議事概要

1. 日 時

令和5年9月6日（水）10:30～11:00

2. 場 所

TV会議

3. 出席者

- (1) 国 : 内閣府、原子力規制庁、経済産業省
- (2) 関係自治体等 : 宮城県、宮城県警察本部
- (3) オブザーバー : 女川町、石巻市、登米市、東松島市、涌谷町、美里町、南三陸町
- (4) 庶務 : 内閣府 林崎推進官、藪本専門官、岡本専門官、竹川上席調査員、奥山主査、吉村主査、岩見防災専門官

4. 議 題

- (1) 女川地域の緊急時対応の改定について
- (2) その他

5. 配布資料

- ・資料1 女川地域の緊急時対応の主な改定項目（案）について
- ・資料2 女川地域の緊急時対応の改定案（一部）について

6. 概 要

(1) 女川地域の緊急時対応の改定について

- 内閣府から、資料に基づき、緊急時対応の主な改定項目を説明後、出席者から主な改定項目に対する異論はなかった。
- 内閣府から、主な改定項目の8項目（避難の円滑化、海路避難経路の多重化、緊急搬送先の多重化、冷却告示による1号機の原子力災害対策重点区域の変更、施設統廃合による一時集合場所等の見直し、避難退域時検査等場所候補地の追加、原子力災害時における輸送体制等の連携強化、復旧復興事業の進捗に伴う避難経路の変更）については緊急時対応に反映していく旨の説明があり、これに対し、出席者から異論はなかった。
- 内閣府から、緊急時対応の改定案について一部提示があり、その他の改定案を反映させたうえで、次回の作業部会で検討する旨の説明があった。

(2) その他

○宮城県から、避難退域時検査場所等での避難支援アプリの機能を確認するなどの、実証試験を実施した旨の説明があった。

以 上